

2024年4月1日  
日本生命保険相互会社

## 2024年度 入社式 社長挨拶

日本生命保険相互会社（社長：清水博）は、2024年4月1日に入社式を行いました。  
社長挨拶の主旨は以下のとおりです。

### <日本生命グループの“みらい”>

本日、ともに働く仲間として皆さんを迎えたことをとてもうれしく思います。本日から皆さんと一緒に日本生命のこれからを創っていきます。皆さんが日本生命グループの“みらい”を、皆さんの力で創っていくのです。

これからの生命保険事業は少子化や人口減少により厳しくなると言われていますが、私たち自身の努力によって、いかなる環境においても日本生命グループを発展させることができると信じています。

全ての人々が、安全で安心な人生を送るために、十分な保障を備えておきたいというニーズは強く、これからも高まっていくと思います。

日本生命グループは135年にわたり、お客様に安全・安心という価値を提供してきました。これからは私たちが努力を重ね、お客様のニーズを捉え、絶えず商品やサービスを進化させていくことで、さらに日本生命グループは成長していくと信じています。

コロナ禍からの社会や経済の急回復、運用環境の激変やインフレの進行等により、事業環境は大きく変化しています。このような中で、中核となる生命保険事業では、日本生命の強みであるface-to-faceの活動にデジタルを組み込み、LINEやメールで連絡を取り合うことができるデジタル顧客基盤を業界屈指の規模で作り上げました。また、乗合代理店チャネルの拡大など、グループ一体でのマーケット開拓により、お客様数を増やすことができました。

事務・サービス領域では、新型コロナウイルス感染症による給付金請求が急増する中で、お客様への丁寧なご説明や支払事務対応に尽力してきました。

どのような環境下でも、常にお客様のことを真っ先に考え、お客様の立場に寄り添い、お客様の安心を支える約7万名の職員、そしてお客様や社会の安定を支えてきた、日本生命グループ135年の歴史を誇りに思います。

これからは日本生命グループは営業職員チャネルを生命保険事業の中心に置き、さらに進化していきます。

お客様ニーズの変化を捉えた商品・サービスの開発や、対面とデジタルを自在に組み合わせた活動を通じ、お客様との絆を一層強くすることで、日本生命グループの“みらい”を背負っていきます。

今年度は新たな中期経営計画のはじまりの年です。

この計画では、「期待を超える安心を、より多くのお客様へ。」をテーマとしています。

今後、これまで以上に、非連続で不確実性の高い事業環境が見通される中で、これからも日本生命グループがお客様や社会からの期待に応え続け、魅力的な存在で在り続けるために、サステナビリティ経営の一層の高度化に取り組んでまいります。

日本生命グループのサステナビリティ経営とは、「誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会」を目指し、人・地域社会・地球環境の3領域で社会課題の解決に取り組み、日本生命グループ全体の成長につなげていくことです。生命保険事業を中心に、アセットマネジメント・ヘルスケア・介護・保育等のさまざまな安心を提供する、“安心の多面体”としての企業グループになることを目指しています。

その実現に向け、これまでの取り組みをさらに深めるとともに、数多くの新しいチャレンジが求められますが、日本生命グループには、これまで135年の歴史の中で築き上げてきた、お客様や社会からの信頼があります。そして、その中で集まった業界最高峰の人材がいます。皆さんも今日から、その仲間入りです。

サステナビリティ経営の考えのもと力を結集し、生命保険事業を中心にさまざまな安心を提供する、“安心の多面体”として、お客様や社会の期待に応え続ける企業グループになることができると確信しています。

これからの皆さんの活躍に大いに期待しています。

## <皆さんに心がけてほしいこと>

### (1) 「お客様本位の仕事」に徹する

常に、お客様の利益にかなっているかということ、考えと行動の中心に置いてください。そのために、「お客様の利益を最優先とする“信念”」を持ち、「お客様の声に耳を傾け、真摯に対応する“誠実”な姿勢」で「お客様のために不断の“努力”」を行ってください。

こうした活動に徹することがお客様との信頼の絆を作り、その絆を深めることになります。

### (2) 失敗を恐れず、変革へ挑戦する

業界のマーケットリーダーとして、社会情勢やお客様のニーズの変化をいち早く取り込み、事業やサービスの変革に取り組んでほしいと思います。

大事なことは、ものごとを大きく変えるだけが、変革ではないということです。日常における小さな気づきや改善がとても大切で、それを積み重ねることで、大きな変革につながっていきます。若いころからデジタルに慣れ親しんでいる皆さんだからこそその気づきがあると思います。日々の仕事の気づきを勇気を持って周りに話し、仕事のやり方を変えることにチャレンジしてほしいと思います。

目の前の仕事に懸命に取り組むことに加え、担当領域以外にも関心を広げてください。違う部署や違う会社の仕事に関心をもち、積極的にコミュニケーションをとることで視野が広がり、アイデアの幅も広がります。そして、アイデアを形にし、発信していただくことを期待しています。

### (3) 仲間を大切にし、チームで仕事をする

一人だけで完結する仕事はありません。どの仕事も、他の方が担う仕事や、別の部署の仕事とつながっています。それが積み重なり、会社全体の大きな仕事になっていきます。チームで仕事することで仕事の質が上がり、一人でやるよりも大きな仕事ができます。チーム内で議論を重ね、協力し、助け合い励まし合うことで、連帯感が強まります。仲間を大切にし、チームで仕事をする、このことを常に意識して、行動していただきたいと思います。

### <人は力、人が全て>

日本生命グループは人で成り立っている会社です。「人は力、人が全て」です。皆さんは、一人ひとり“個”有の強みや魅力を持っています。それらを最大限に発揮することが皆さん一人ひとりの未来と、日本生命グループの未来を力強く創っていく原動力であると、私は確信しています。

社会の変化やお客様の要望を敏感に感じ取る感性を持ち、感性を行動で示し、日本生命グループに変革を起こしてくれることを期待しています。

私と一緒に、日本生命グループの素晴らしいこれからを創っていきましょう。

以 上

2024-9G, 広報部